

---

## 会 告

---

### 会費納入についてのお願い

昭和 44 年分会費の納入期がまいりました。会費は毎年 12 月に 1 年分を前納するか、または毎年 12 月および 6 月の 2 回に分けておのの 6 カ月分を前納していただくことになっておりますので、別送の振替用紙または現金書留にてお払込み下さいようお願いいたします。

会員団体所属の会員にあつては幹事宛お支払下さい。

#### 記

正 会 員 年 会 費 2,400 円

学生会員年会費 1,500 円

外国会員年会費 3,600 円

宛先 東京都千代田区大手町 1 丁目 5 番地 経団連会館 3 階

社団法人 日 本 鉄 鋼 協 会

電 話 (03) 279-6021

郵便振替口座 東京193番

---

## 第77回講演大会講演募集

### —申込（原稿とも）締切昭和 44 年 1 月 24 日—

本会は第 77 回講演大会を昭和44年 3 月28日(金)、29日(土)、30日(日)の 3 日間東京工業大学において開催することになりました。下記により講演募集をいたしますので、奮つてご応募下さいますようご案内いたします。講演希望者は昭和44年 1 月24日までに申込用紙と講演概要原稿を提出して下さい。

#### 講 演 要 領

1. 講演内容 鉄鋼の学術、技術に直接関連あるオリジナルな発表。  
(設備技術、I E などに関する発表を歓迎いたします)
2. 講演時間 1 講演につき講演 15 分、討論 5 分
3. 講演前刷原稿 講演前刷原稿はオフセット印刷いたしますので鉄と鋼第 54 年 13, 14 号添付「講演概要原稿の書き方」をご覧ください。  
1) 原稿は読者が研究内容、成果などを理解しやすいようにお書き下さい。謝辞は省略して下さい。  
2) 原稿は所定の「オフセット用原稿用紙」1 枚(表、図、写真を含め 1600 字)に黒インクまたは墨を用い楷書で明りようにお書き下さい。  
なお、オフセット用原稿用紙は別記(N 2 ページ参照)のごとく有償頒布いたしますのでお申し込み下さい。
4. 講演概要集 「鉄と鋼」第 3 号(臨時増刊号)として発行いたします。

#### 申 込 要 領

1. 講演申込み資格 講演者は本会会員に限ります。非会員の方で講演を希望される方は、所定の入会手続きを済ませたうえ、講演申込みをして下さい。また共同研究者で非会員の方も入会手続きをされるよう希望いたします。
2. 講演申込み制限 講演申込みは 1 人 3 件以内といたします。
3. 申込方法 鉄と鋼第 54 年 13, 14 号添付の講演申込用紙に必要事項を記入の上、講演前刷原稿とともに申し込み下さい。
4. 申込み用紙記載について  
1) 申込用紙(A)(B)とも \* 印をのぞき楷書でご記入下さい。  
2) プログラム編成上の参考としますので、「講演分類欄」に講演内容が下記のいずれに該当するか番号で、また基礎、応用の別を○印でご記入下さい。

| 1      | 2            | 3           | 4                                            | 5             | 6      | 7                | 8           | 9                    | 10     | 11                              | 12                     | 13     | 14                  | 15                  | 16                     | 17          |
|--------|--------------|-------------|----------------------------------------------|---------------|--------|------------------|-------------|----------------------|--------|---------------------------------|------------------------|--------|---------------------|---------------------|------------------------|-------------|
| 原<br>料 | 燃<br>料・<br>熱 | 耐<br>火<br>物 | 製鉄<br>( <small>ロアロイを含む<br/>特殊製鉄・フェ</small> ) | 製<br>鋼・溶<br>解 | 造<br>塊 | 塑<br>性<br>加<br>工 | 熱<br>処<br>理 | 鉄<br>鋼の組<br>織・性<br>質 | 鑄<br>物 | 溶接<br>( <small>溶接技術全般</small> ) | 腐食・<br>表面処<br>理・防<br>食 | 分<br>析 | 試<br>験・検<br>査技<br>術 | 計<br>測・自<br>動制<br>御 | I E<br>その他<br>一般技<br>術 | そ<br>の<br>他 |

3) スライドの要否は該当するものに○印をつけて下さい。

4) 講演者には必ず氏名の前に○印をつけて下さい。

5) 講演内容の要旨は 100 字を限度としてご記入下さい。

### 5. 申込みの受理

下記の申し込みは理由のいかんにかかわらず、受付はいたしませんので十分ご注意下さい。

- 1) 所定の用紙以外の用紙を用いた申し込み
- 2) 必要事項が記入されていない申し込み
- 3) 講演内容が鉄鋼の学術、技術に直接関連がないと認められる場合
- 4) 単なる書簡または葉書による申し込みならびに電報、電話による申し込み
- 5) 文字が読みづらいもの、印刷効果上不適当なものと認められるもの

### 6. 申込締切日 昭和 44 年 1 月 24 日 (金) 17時着信まで

申込用紙、講演前刷原稿を同時提出のこと。

### 7. 申 込 先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階 (社) 日 本 鉄 鋼 協 会 編集課 (〒番号 100)

## オフセット用原稿用紙有償頒布について

講演大会における講演前刷原稿は、所定のオフセット用原稿用紙を用いお書きいただいておりますが、下記により有償頒布いたしますのでお知らせいたします。

講演申し込みは別掲のごとく前刷原稿を同時に提出することになっておりますので、講演発表ご希望の方は締切日より 20 日以上余裕をもつて購入手続をとられるようお願いいたします。

### 記

#### 1. 頒布料金 1 枚 5 円

(頒布の枚数は下記のとおり限定いたします。なお料金は送料込み)

5 枚 60円, 20枚 165円, 40枚 400円

10枚 95円, 25枚 210円, 50枚 450円

15枚 130円, 30枚 245円

100 枚以上は小包となりますので係までお問い合わせ下さい。

#### 2. 申込方法 ①オフセット用原稿用紙, ②枚数, ③送付先明記のうえ, ④料金(切手でも可)を添えお申し込み下さい。

#### 3. 申 込 先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階 日本鉄鋼協会 編集課 オフセット用原稿用紙係宛 (〒番号 100)

## 見学会申し込みについて

—— 申込締切日昭和44年 3 月 1 日 (土) ——

見学会に参加を希望される方は下記要領をご覧のうえ奮ってお申し込み下さい。

記

1. 期 日 昭和44年 3 月31日 (月)
2. 申込締切日 昭和44年 3 月 1 日 (土) 12時着信まで
3. 申込方法 別記「見学会参加申込み上の注意」をご覧のうえ、別添申込用紙 (1 人 1 枚) に必要事項を記入し、会費 (現金書留) を添えお申し込み下さい。会費の添付されないお申し込みは受付いたしません。
4. 見学会費} N 4 ページの見学班表をご参照下さい。
5. 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階  
日本鉄鋼協会 見学会係  
電話 東京 (03) 279-6021 (代)  
郵便番号 100

## 見学会参加申し込み上の注意

1. 見学会申し込みは本会会員に限ります。代理人の見学はお断わりいたします。
2. 申し込み締切りは 3 月 1 日 (木) 12時着信までとします。
3. 申し込みは 1 人 1 班とします。申し込み多数の場合は抽選により決定いたしますので、申し込みの際には第 3 希望まで順位をご記入下さい。
4. 見学班決定後の見学会費の精算は大会中に見学班受付で行ないます。
5. 見学班が定員に満たぬ場合および見学先の突然の事情によりその班の見学中止あるいは行程を変更することがありますので、あらかじめご承知おき下さい。
6. 見学会が中止となった場合は、大会終了後 2 週間以内に会費を返金いたします。ただし、お申し込みの取消しは 3 月20日16時着信までとし、以後は取消しの申し出があつても返金いたしません。
7. 各班とも工場内での写真撮影は禁止といたします。

## 懇親会の申し込みについて

—— 申込締切日 44 年 3 月 15 日 ——

講演大会に際し全国各地からお集まりになる会員各位の親睦の場として、下記のごとく懇親会を開催いたします。会費などについても、より多くの方々にお気軽にご参加いただけるようにいたしました。

また、この機会に会員各位ご夫人同伴でご参加いただき、より明るい雰囲気の催しとしたいと思いますので、多数ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 昭和 44 年 3 月 28 日 (金) 18:00~20:00
2. 会 場 迎賓館 東京都港区芝白金台町 2-26 電話 (03) 444-1231
3. 会 費 1000円 (同伴夫人はご招待いたします)
4. 申込締切日 昭和 44 年 3 月 15 日 (土)
5. 申込方法 別添申込書に必要事項ご記入のうえ、会費 (現金書留) を添えお申し込み下さい。  
なお見学会にも参加希望される方はなるべく見学会の申込時に一括お申し込み下さい。
6. 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階  
日本鉄鋼協会 懇親会係 電話東京 03-279-6021  
郵便番号 100

## 日本鉄鋼協会第77回(春季)講演大会工場見学班表

| 班 | 定員 | 見 学 先                                        | 時 間                                | 所 在 地                     | 見 学 内 容                                   | 集合出発時間                               | 会 費<br>(円) |
|---|----|----------------------------------------------|------------------------------------|---------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------|------------|
| 1 | 40 | 関東自動車工業(株)<br>* 日本 I B M(株) 藤沢工場             | 10:00～<br>12:00<br>14:00～<br>16:00 | 横須賀市田浦港町<br>藤沢市桐原町 1      | 自動車 ボデー 製造工<br>程<br>電気計算組織組立              | 経団連会館前<br>8:30<br>解散東京駅丸の内側<br>17:00 | 800        |
| 2 | 50 | * 東京芝浦電気(株)<br>府中工場<br>サントリー(株)武蔵野工場         | 10:00～<br>12:00<br>13:00～<br>15:00 | 府中市東芝町 1<br>府中市矢崎町 3-1    | 電気車両, 制御装置<br>配電装置<br>ビール製造工程             | 経団連会館前<br>9:00<br>解散東京駅丸の内側<br>16:00 | 800        |
| 3 | 50 | 八幡製鉄(株)東京研究所<br>* 富士通(株)川崎工場                 | 10:00～<br>12:00<br>13:30～<br>15:30 | 川崎市井田1618<br>川崎市上小田中1015  | 鉄鋼の分析,<br>物理試験<br>電算機工場ならびに<br>電算機センター    | 経団連会館前<br>9:00<br>解散東京駅丸の内側<br>16:30 | 800        |
| 4 | 50 | 日本鋼管(株) 京浜製鉄所<br>水江地区<br>* 日本電気(株)玉川事業部<br>所 | 10:00～<br>12:00<br>13:30～<br>15:30 | 川崎市南渡田町2730<br>川崎市下沼部1753 | 高炉, 分塊, 熱延工<br>場<br>搬送装置, 無線通信<br>装置, 半導体 | 経団連会館前<br>9:00<br>解散東京駅丸の内側<br>16:30 | 800        |
| 5 | 50 | * 三菱製鋼(株)東京製鋼所<br>川崎製鉄(株)千葉製鉄所               | 9:30～<br>11:30<br>14:00～<br>16:00  | 江東区東雲 1-9-31<br>千葉市川崎町 1  | 圧延設備,<br>ばね製造設備<br>正面岸壁, 高炉,<br>圧延        | 経団連会館前<br>9:00<br>解散東京駅丸の内側<br>17:30 | 800        |

1. \* 印は同業者お断り, 2. 写真撮影禁止

## 第 3 回西山記念技術講座開催のお知らせ

— 昭和 44 年 2 月 25・26 日 —

本会では鉄鋼の製造, 研究に従事する技術者を対象に, 鉄鋼技術に関する最近の動向, 将来の問題などについて, それぞれの権威者からご講演を願い, 討論を行なうため, 昭和 40 年より「技術講座」の名称で講習会を開催してまいりましたが, 本年 8 月より「西山記念技術講座」と改称, 川崎製鉄(株)前会長故西山弥太郎氏記念のため当協会へ寄贈された資金により運営いたしております。

第 3 回は「金属材料の疲労」をテーマに取り上げ, 下記のプログラムにより開催いたします。多数ご来聴下さいますようご案内申し上げます。

### 記

1. 期 日 昭和 44 年 2 月 25 日(火), 26 日(水)

2. 会 場 農協ホール(9 階) (東京都千代田区大手町1-5)  
(国電東京駅丸の内北口下車徒歩約10分 農協ビル9 階)  
(地下鉄丸の内線・東西線大手町下車)

3. プログラム — 金属材料の疲労 —

第 1 日 (2 月 25 日(火) 9:30～15:30)

9:30 金属材料の疲労現象に関する最近の諸問題

東北大学 横堀 武夫君

13:00 疲労損傷について

電気通信大学 田中 栄君

第 2 日 (2 月 26 日(水) 9:30～15:30)

9:00 腐食性環境と疲労強度

東京大学 北川 英夫君

13:00 疲労試験における実験計画法

東京工業大学 吉本 勇君

4. 聴講無料 事前のお申し込みは不要です。

5. テキスト代 1000円

別刷(各講師分)は技術講座以後 1 部 300 円 にて分譲いたします。

## 第77回講演大会「見学会」参加申込書

申込締切日 昭和44年3月1日(土) 12時着信まで

送付方法 申込書添付のうえ、現金書留にてお払込み下さい。

送付先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館3階 郵便番号 100

日本鉄鋼協会 見学会係

| 会 員 資 格              | 名 誉         | 賛 助   | 正 | 学 生 | 該当を○で囲んで下さい。 |
|----------------------|-------------|-------|---|-----|--------------|
| ふりがな<br>氏 名          |             |       |   |     |              |
| 勤務先および<br>職 名        |             |       |   |     |              |
| 勤務先所在地               | (郵便番号 )     |       |   |     |              |
| 領収書送付先               | (郵便番号 )     |       |   |     |              |
| 通信先(勤務<br>先と違う場合)    | (郵便番号 )     |       |   |     |              |
| 第1希望<br>第2希望<br>第3希望 | 班<br>班<br>班 | 送金額 ￥ |   |     |              |

.....切.....取.....線.....

## 第77回講演大会「懇親会」参加申込書

申込締切日 昭和44年3月15日(土) 12時着信まで

送付方法 申込書添付のうえ現金書留にてお払込み下さい。

送付先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館3階 郵便番号 100

日本鉄鋼協会 懇親会係

| 会 員 資 格           | 賛 助        | 正 | 学 生 | 該当を○で囲んで下さい。 |
|-------------------|------------|---|-----|--------------|
| ふりがな<br>氏 名       |            |   |     |              |
| 勤務先および<br>職 名     |            |   |     |              |
| 勤務先所在地            | (郵便番号 )    |   |     |              |
| 領収書送付先            | (郵便番号 )    |   |     |              |
| 通信先(勤務<br>先と違う場合) | (郵便番号 )    |   |     |              |
| ご夫人名              | 送金額 ￥ 1000 |   |     |              |

## — 特 別 報 告 書 —

## 『日ソ製鋼物理化学シンポジウム論文集(1967年度)』刊行のお知らせ

昭和 42 年 5 月本会が派遣した訪ソ学術使節団の報告書「日ソ製鋼物理化学シンポジウム論文集・1967年度」がこのたび刊行の運びとなりました。

この書は的場幸雄氏(富士鉄中研所長)を団長とする松下幸雄(東大教授), 盛利貞(京大教授), 不破祐(東北大教授), 頼川清(八幡), 山崎恒友(富士), 中川義隆(日鋼)の各団員および A. M. SAMARIN 氏を中心としたソ連側からのシンポジウム提出論文(22件)を中心に, 研究所, 大学の見学記, ならびに各団員のソ連における感想をまとめたものであります。購読ご希望の方は下記によりお申し込み下さい。

記

書 名 「日ソ製鋼物理化学論文集(1967年度)」 211 ページ B 5 判 上製本  
 価 格 会員 1900 円, 非会員 2500 円(送料不要)  
 申込方法 所要部数, 送り先, 氏名を記し, 代金を添え現金書留にてお申し込み下さい。  
 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階 日本鉄鋼協会 編集課(〒番号 100)

## 論文題目

- (1) 鉄鉱石のガス還元における速度論と機構
- (2) 酸化鉄還元における酸素分圧の連続測定
- (3) 金属酸化物固溶体の還元に関する熱力学
- (4) ペレットの還元膨脹 (swelling)
- (5) ロッキング炉による溶鉄の脱硫に関する研究
- (6) 酸素および  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  による溶鋼の脱炭反応
- (7) 溶融塩および金属融液の熱力学と構造
- (8) 溶融  $\text{CaO-SiO}_2$ ,  $\text{CaO-SiO}_2\text{-Al}_2\text{O}_3$ ,  $\text{CaO-SiO}_2\text{-TiO}_2$ ,  $\text{CaO-SiO}_2\text{-FeO}$  系の  $1550^\circ\text{C}$  における水蒸気溶解度
- (9) 溶融酸化物の半導体について
- (10) 浮揚溶解による脱酸剤の酸化に関する研究
- (11) アーク溶接時の脱酸反応
- (12) 溶融鉄および溶融 18Cr-8Ni-Fe 合金の Ti 脱酸
- (13) ニッケルおよびニッケル・クロム融体の脱酸
- (14) 溶融金属の諸性質と構造
- (15) 溶鉄の粘性について
- (16) 金属融体の電子構造
- (17) 溶鉄の短範囲規則性構造と溶鉄への窒素の溶解度
- (18) 溶融合金の微視的不均一性と鋼脱酸の問題
- (19) 鉄炭化物溶融合金の熱力学に関する 2, 3 の問題
- (20) 希薄溶体の成分の活量を計算する方法
- (21) 溶液の微視的不均一性
- (22) 珪素鋼板の脱炭について

S. T. ROSTOVTSSEV

松下幸雄, ほか

A. N. MEN, ほか

不破 祐

松下幸雄

不破 祐, ほか

I. T. SRYVALIN

不破 祐, ほか

E. A. PASTUKHOV, ほか

盛 利貞

頼川 清

〃

V. V. AVERIN

A. SAMARIN

中川義隆

V. V. GRIGOROVICH

A. SAMARIN

A. A. VERTMAN

L. A. SHVARTSMAN

I. S. KULIKOW

N. N. SIROTA

山崎恒友

## — 特 別 報 告 書 —

## 「わが国における最近の分塊技術の進歩」刊行のお知らせ

日本鉄鋼協会共同研究会鋼板部会分塊分科会報告

弊会では日本鉄鋼協会共同研究会鋼板部会分塊分科会報告書「わが国における最近の分塊技術の進歩」を 8 月発行いたしました。

ご承知のとおり, 分塊工場の機能は, 一貫鉄鋼製造工程において, 製鋼工場と成品圧延工場の間に位し, 工程管理的には, 両者間の緩衝作用をなし, また品質的には成品圧延で要求される諸条件を備えた材料を供給するという, きわめて重要, かつ不可欠のものであります。

本書は, 分塊における最近の技術, 進歩を主体に編集したもので, わが国分塊技術の現状を総合的に把握し, 将来の技術向上, 専門知識の修得, また社内教育のためにも貴重な資料であります。購読ご希望の方は下記によりお申し込み下さい。なお, 本書は限定版でございますので早日にお申し込み下さいますようご案内いたします。

記

書 名 「わが国における最近の分塊技術の進歩」(B 5 版 272 ページ 上製本)  
 価 格 会 員 1900 円 非会員 2400 円(送料不要)  
 申込方法 所要部数, 送り先, 氏名を記し, 代金を添え現金書留にてお申し込み下さい。  
 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階  
 日本鉄鋼協会 編集課(〒番号 100)

## Trans. ISIJ (Vol. 8 No. 6)購読のお勧め

Trans. ISIJ 第8巻第6号が発行されましたので、目次を掲載いたします。購読料金は下記のとおりです。  
記

正会員年間購読料金

Trans. ISIJ のみ

2400円

「鉄と鋼」と「Trans. ISIJ」の両誌

3600円

分譲価格 会員1冊につき 600円・非会員1冊につき 1000円

申 込 先 東京都千代田区大手町1-5 郵便番号 100

経団連会館3階 日本鉄鋼協会編集課

目

次

### Research Articles

Effect of Nitrogen and Molybdenum on the High Temperature  
Strength of 18Cr-12Ni-0.2C Austenitic Steel

By Yoshikuni Kawabe, Ryuichi Nakagawa, and Tamotsu Mukoyama ..... (353)

On the Precipitation of Carbon in Super Purity  $\alpha$ -Iron

By Francisco Eiichi Fujita, Yutaka Ono, and Yukio Inokuti ..... (363)

The Temperature Dependence of the Impact Extrusion Punch

Pressure of Carbon Steels in  $\gamma$ -Range

By Mitsuru Ishii ..... (372)

A Method of Analysis for Reduction of Iron Oxide in Mixed Control Kinetics

By Teinosuke Yagi and Yōichi Ono ..... (377)

Density of Iron Oxide Melt in Equilibrium with CO<sub>2</sub>-CO Gas Mixture

By Kazumi Mori and Kanae Suzuki ..... (382)

A Phenomenological Theory of Neutron Irradiation Sensitivity

of Ductile-Brittle Transition Temperature of Ferritic Steels

By Naohiro Igata and Ryukiti R. Hasiguti ..... (386)

On the Rate of Dissolution of Carbon into Molten Fe-C Alloy

By Mineo Kosaka and Susumu Minowa ..... (392)

A Kinetic Study of Slag-Metal Reactions by Alloy Salt Models

By Kazumi Mori, Tsutomu Hatanaka and Yuichi Ohno ..... (401)

Cold Rolling Texture and (110)[001] Secondary Recrystallization

Texture in 3% Silicon Iron

By Takashi Matsuoka ..... (409)

### Research Notes

Void Growth in Tensile Specimens of Iron

By Tadashisa Nakamura and Koichi Tanaka ..... (415)

Abstracts from Tetsu-to-Hagané,

Vol. 54 (1968), Nos. 11 and 12 (Sept. and Oct.) ..... (417)

Institute Announcement and Reports

— 76th ISIJ Meeting, September, 1968 — ..... (A-45)

Contents of Recent Articles on Iron and Steel Published in Japan ..... (A-47)

Contents of Tetsu-to-Hagané

Vol. 54 (1968), Nos. 11 and 12 (Sept. and Oct.) ..... (A-48)

Table of Contents

Name Index

Published in November, 1968

## 第26回塑性加工シンポジウム案

(主題 最近の鍛造技術)

主催 日本塑性加工学会関西支部  
共催 日本機械学会関西支部, 日本鉄鋼協会関西支部, ほか 8 学協会  
日時 昭和44年 2 月18日 (火) 9:15~17:00  
場所 大阪科学技術センター 401 号室 (大阪市西区靱 1 丁目 118) Tel. 443-5321

1. 最近のヨーロッパにおける鍛造の現況 (9:20~10:00)  
大阪府立工業奨励館 山 本 博 一君
2. 最近の鍛造工業の趨勢について (10:00~10:40)  
後藤鍛工(株)製造部 岡 田 一 郎君
3. 型鍛造の型寿命の向上について (10:50~11:30)  
住友金属工業(株)製鋼所生産技術部 本 田 栄 一君
4. 連続したメタルローをもつた鍛造品の特性 (11:30~12:10)  
(株)神戸製鋼所開発部 安 文 雄君  
高砂工場 福 井 義 典君
5. 高速鍛造法について (13:00~13:40) 大阪府立工業奨励館 田 中 司君
6. 冷間鍛造加工の使用プレスの問題点 (13:40~14:20)  
島野工業(株)技術部 松 本 周 三君
7. 自動車工業における鍛造 (14:20~15:00)  
トヨタ自動車工業(株)第三技術部 鈴 木 隆 充君
8. 軽合金の鍛造 (15:10~15:50) (株)神戸製鋼所名古屋工場 立 松 武 雄君
9. 圧縮加工における材料の変形 (15:50~16:30)  
東京工業大学工学部 室 田 忠 雄君

討 論 (16:30~17:00)

テキスト タイプ印刷の前刷全 1 冊(1000円)があります。ご希望の方は必ず代金を添えてお申し込み下さい。  
申込方法 申し込み書はハガキ大の用紙を使用し、「シンポジウム申込書」と題記し、(1) 氏名、(2) 通信先、  
(3) 出欠、(4) テキスト冊数、(5) 所属学協会名を明記し、下記宛お申し込み下さい。

申込締切 2 月 8 日 (土)

申込み先 大阪府堺市百舌鳥梅町 大阪府立大学工学部機械工学科 斎藤浩一宛  
日本塑性加工学会関西支部事務局 (Tel. 堺(0722) 52-1161 内線 358)

## 第7回原子力総合シンポジウム開催案内

共催 応用物理学会 日本鉄鋼協会ほか 32 学協会  
期日 昭和 44 年 2 月 16 日(日), 17日(月)  
場所 国立教育会館大会議室・中会議室 (千代田区霞ヶ関)  
講演 ー 2 月16日ー  
A会場 (大会議室)  
核拡散防止条約と原子力の平和利用 原子力委員 与謝野 秀, ほか  
B会場 (中会議室)  
半導体検出器をめぐる最近の話題 原研 阪井 英次, ほか  
ー 2 月17日ー  
A会場  
船用炉の遮蔽に関する研究 川崎重工 大島 正幸, ほか  
B会場  
炭化物系核燃料の物理的諸性質とその評価 原研 菊地 武雄, ほか